



羽合小学校だより

はばたけ羽合っ子

平成31年1月8日 第18号

文責 校長 山田 直樹

明けましておめでとうございます。本年も引き続き羽合小学校教育の推進に保護者の皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

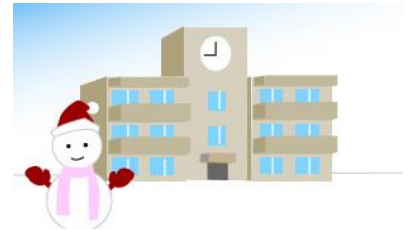
さて、本日3学期始業式を迎えました。この冬休みの間、児童の大きな事故等の連絡がなく、児童は安全に過ごせた様子です。保護者の皆様のご指導のお蔭であると感謝申し上げます。

まとめの3学期をむかえて

3学期は1年のうちで最も短い学期で、3月15日（金）には卒業式、3月22日（金）には修了式を行います。

6年生は、本日を含めて48日登校すれば、6年間の小学校生活を終わり卒業します。1年生から5年生は、52日登校すれば、それぞれの学年を修了します。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われることもあるほど、3学期は早く過ぎるように感じます。短い3学期ですが、児童が充実した中学校生活や新学年を過ごすために、やるべきことをやりきる習慣を身につけることができる3学期となるよう取り組んでいきたいと考えています。

やりたいことを我慢して任された責任を果たす、テレビやゲームを我慢して家庭学習をやりきったり家の手伝いをしたりする等、毎日の積み重ねが習慣をつくります。習慣になるまでは我慢しなければならないのですが、習慣になってしまえば苦にならなくなります。よい習慣を身につけることが児童の長い人生の財産になると信じて、粘り強く指導していくことが肝要だと考えています。引き続きご家庭でのご支援をいただきますようお願いいたします。



「継続は力なり」

昨年4月に校長として着任してから「大きな声で あいさつと 返事をする」「まじめに 勉強する」「そうじを 最後まで 力一杯する」の三点を全校朝会などさまざまな機会に児童に話してきました。また、児童の委員会活動でも取り組んできました。その成果が児童の姿として徐々に表れてきていると感じています。

「登校時の児童のあいさつがよくなってきている。」と話してくださる学校運営協議会委員さん等の地域の方が少しずつ増えてきました。また、「児童が落ち着いて授業に取り組んでいる。」と学校公開や参観日、計画訪問などで話してくださる来校者の方も多くなってきています。このような声を聞き、とてもうれしく感じる機会も多くなってきました。

一方で、「登下校中の地域の方々へのあいさつができていない。」「登下校中の交通のきまりが守れていない。」などのご意見をいただくこともあります。

まだ、時間がかかるかも知れませんが、継続することを力として、成果を大切にしながら、児童の習慣となるよう引き続き取り組んでいきたいと考えています。

毎朝、ご家庭で「友だちと仲良くしてね。」「先生の話をしっかり聞いてがんばってね。」などの声かけをはじめ、引き続き保護者の皆様のご理解とご支援をいただきますよう、重ねてお願いいたします。